

## 輪廻転生と因果応報の世界観がエコ活動に与える影響

佐野 泰規<sup>a</sup>, 新榮 友唯<sup>b</sup>, 深作 未侑<sup>c</sup>

2022 年 2 月 7 日

### 要約

本研究では、エコ活動に着目し、「輪廻転生の世界観と因果応報の世界観が強いほど、エコ活動に参加をする傾向にある」という研究仮説を立てた。大学生を対象に実施したアンケート調査で得られた 59 件の有効回答について単回帰分析を行なった結果、64 本の単回帰分析のうち仮説と整合的で有意な結果が 9 本得られ、仮説と非整合的で有意な結果は 1 本も得られなかった。輪廻転生と因果応報という 2 つの世界観に共通していることは、「自分の行動が回り回って自分に返ってくる」ということであると考えられるため、人の行動動機として、「その物事に取り組んだことで自分自身に影響が出るかどうか」ということが大きな影響を及ぼしているのではないかと考えられる。ただしこのような共通点のあるふたつの世界観は異なるエコ活動の経済行動を有意に予測した。

JEL 分類番号：D9

キーワード：輪廻転生,因果応報,エコ活動,世界観

### 1. はじめに

#### 1.1 序文

近年、「SDGs(持続可能な開発目標)」や「脱炭素化社会」といった言葉が多く聞かれるように、「エコ」への関心は、世界的に高まっている。「エコ」という言葉は、「ecology」エコロジー(生態学・自然環境)という英単語の略称で、現在では「環境にやさしい」という意味で使われることが多くなっている。また、経済を意味する「エコノミー」"economy"の

---

a 慶應義塾大学経済学部 学部生 [sanotaiki@keio.jp](mailto:sanotaiki@keio.jp)

b 慶應義塾大学経済学部 学部生 [jhknbm5541@keio.jp](mailto:jhknbm5541@keio.jp)

c 慶應義塾大学経済学部 学部生 [miufukasaku@keio.jp](mailto:miufukasaku@keio.jp)

「エコ」とも言われるようになり、経済と環境は密接に関わりのある一つの問題として捉えられている。

日本国内でも、国単位、自治体単位、企業単位で「エコ」を意識したサステナブルな取り組みが多く行われており、多くの人々課題を感じていることであろう。しかし、実際に危機感を持ち、日々の行動に活かす人はどれほど存在しているだろうか。

我々はそこに着眼し、いくら国が、自治体が、企業が取り組んだところで、国民一人一人が「エコ」への関心を高め、「エコ」な活動を行わない限り、大きな成果はでないと考えた。そして、一人一人が「エコ」活動に従事するためには、どのような要素が必要なのかを分析するべく、本研究を開始した

## 1.2 研究仮説

我々はエコ活動に影響を与える世界観として、互いに似た特徴を持つ輪廻転生と因果応報の2つを取り上げた。尚、世界観については「ひとつの人々の集団が生活を秩序づけるために用いている、現実の性質に関する認識、感情、判断に関する基礎的な過程と枠組み」とする。(Hiebert 2008、訳は大垣・田中, 2018 による) 2つの世界観を用いて、「輪廻転生と因果応報の世界観を持つ人ほどエコ活動をする傾向にある」という研究仮説を立てた。

## 1.3 研究意義

本研究の意義は、近年注目されている SDGS をはじめとしたエコ活動に興味をもち実際に行動に移しやすい人の世界観を追求することで、地球温暖化などの諸問題を解決させる人の理解につながる可能性がある。またエコ活動への働きかけを、それらの世界観を持つ人々にすることで実質的な諸問題を解決へと向かわせることができる。さらにエコ活動に経済活動を組み込むことで新たな経済的な取り組みにも繋げられることに意義があるといえる。

## 2. 世界観の概要

先述の輪廻転生、因果応報の世界観についての先行研究/質問過程を以下で述べる。

### 2.1 輪廻転生の世界観

人は死ぬと新しい生命に生まれ変わるという考えを「輪廻転生の世界観」と定義した。また、輪廻転生の世界観の決定と定義にはマレーシアでの先行研究の結果(Okuyama, Choy, Ogaki, Onuma 2019)を参考にした。を参考にした。

## 2.2 因果応報の世界観

因果応報とは、良い行いか悪い行いかによってそれにふさわしい報いが現われる考えを“因果応報の世界観”と定義した。

## 3. 研究方法

Google Form を利用してアンケートを作成し、LINE で拡散し回答を集めた。集計期間は2020年9月6日から同年9月12日の7日間で、主に大学生から59件の有効回答を得た。アンケートの内容について、質問①,⑥,⑦,⑧は輪廻転生の世界観を図る質問であり、段階で回答を作成した。質問②,③,④,⑤は因果応報の世界観を図る質問であり、同様に段階で回答を作成した。いずれも値が大きいほど、世界観が強い。

## 4. 研究結果

表1には、世界観の平均,標準偏差,最大値,最小値,を含む記述統計量を示す。

表2には、敬愛行動の平均,標準偏差,最大値,最小値,を含む記述統計量を示す。

表3には、アンケートのデータを基に単回帰分析を行い、有意水準10%以下で有意な係数が得られたもののみをまとめている。

表1 世界観の記述統計量

	平均	標準偏差	最大値(%)	最小値(%)
世界観①	3.8644	1.8636	7(10.6%)	1(10.6%)
世界観②	3.8813	2.0426	7(10.6%)	1(20.3%)
世界観③	3.983	2.1272	7(15.3%)	1(20.3%)
世界観④	2.8474	1.8301	7(8.5%)	1(25.4%)
世界観⑤	5.2033	1.8391	7(30.5%)	1(10.2%)
世界観⑥	3.5423	2.1496	7(11.9%)	1(22.0%)
世界観⑦	3.5932	2.0676	7(15.3%)	1(20.3%)
世界観⑧	3.8305	2.164	7(22.0%)	1(13.6%)

※パーセンテージ表記の部分は小数第2位を四捨五入した値。

上記の表1の最大値と最小値の横にそれぞれどのくらいの割合で分布しているかをパーセンテージ表示した。特に選択肢が7つという状況の中で、平均値は世界観⑤を除いた全

での設問が 3.5 付近であり、標準偏差に関しては全て 1.8 以上の値を持っていることがわかる。また、因果応報や輪廻転生の世界観はそれぞれ最大値が 7、最小値は 1 である。そして、最大値と最小値はそれぞれ得ることができる最大そして最小の数を持っている。以上より、世界観の記述統計量は偏りが少ないと言えるだろう。

さらに、輪廻転生の世界観については我々が予想していた値とは異なっていた。最大値の割合が全て 8.5%以上、最小値の割合が全て 10.2%以上であった。これは我々が予想していた値よりも大きいものだった。著者の一人は最大値の割合を実際の結果よりも小さく見積もっていて、他の著者は最小値の割合が実際の結果よりも小さかったこのように我々の中でも予想を上回る値の大きさであったのだ。

そして、輪廻転生の世界観の前提と言えるあの世を信じる世界観を持つ人の割合が増えているというデータも存在する。過去統計数理研究所が行った調査データによると、「あの世を信じるか」という質問に対して信じると回答した人は、1958 年は 20%であるのに対し、2013 年には 40%まで増加している。(統計数理研究所 1953 年、2013 年)

表 2 経済行動の記述統計量

	平均	標準偏差	最大値(%)	最小値(%)
経済行動①	15.1909	21.9326	155(1.8%)	0(14.5%)
経済行動②	2.8474	2.385	7(11.9%)	0(23.7%)
経済行動③	2.8135	1.8998	6(11.9%)	1(44.1%)
経済行動④	3.2711	1.6857	6(11.9%)	1(23.7)
経済行動⑤	2.3389	1.3852	6(1.8%)	1(42.4%)
経済行動⑥	2.3559	1.5043	6(5.1%)	1(45.8%)
経済行動⑦	2.7288	1.4709	6(3.4%)	1(30.5%)

※経済行動①のみ有効回答数が 55 件であった。

※経済行動②に関しては、参加しないを 0、2 時間以上を 7 とした。

※パーセンテージ表記の部分は小数第 2 位を四捨五入した値。

上記の表 2 にも最大値と最小値の横にそれぞれそのくらいの割合で分布しているかをパーセンテージ表示した。我々の予想と比べて、最小値を回答した件数がとても多く、最大値に関しては少なかったと言える。具体的には、最大値は経済行動①、⑤、⑥、⑦が約 5%以下の値を持っている。また最小値は経済行動③、⑤、⑥が 40%以上の値を持って

いる。平均値に関しては、いずれも3付近の値を持っており、標準偏差も全て1.3以上の値を持っている。また、最大値と最小値はそれぞれ選択肢として取ることができる値を持っている。以上のことから、経済行動の記述統計量は偏りが少ないと言えるだろう。

表3 単回帰分析結果(有意な結果が出たもののみ)

説明変数(世界観)	被説明変数(経済行動)	係数	P値
経済行動①	世界観④	2.7665*	0.0975
経済行動③	世界観②	0.2587**	0.0329
経済行動③	世界観③	0.2165*	0.0643
経済行動④	世界観⑧	0.1908*	0.0616
経済行動⑤	世界観①	0.1938**	0.0461
経済行動⑤	世界観⑥	0.1473*	0.0817
経済行動⑤	世界観⑦	0.1908**	0.0288
経済行動⑤	世界観⑧	0.157*	0.0611
経済行動⑦	世界観⑧	0.1494*	0.0943

※ \*\*有意水準 5%、 \*有意水準 10%で有意であることを表す

上記の単回帰分析の結果から、係数はそれぞれ正の値を持ち、有意な結果は9個出たことがわかる。また、世界観②～④は因果応報の世界観、世界観①と⑥～⑧は輪廻転生の世界観なので、因果応報の世界観においては有意な結果が3つ。輪廻転生の世界観に関する有意な結果は5つあると言える。

## 5. 考察

上に示した表より、輪廻転生と因果応報の世界観の度合いを図る質問の回答とエコ活動の頻度を測る質問の回答間には、64本の単回帰分析のうち仮説と整合的で有意な結果が9本得られ、仮説と非整合的で有意な結果は1本も得られなかった。以上より、因果応報の世界観と輪廻転生の世界観は有意に異なる種類のエコ活動を予測することがわかった。

また、互いに似た世界観と考えていた輪廻転生と因果応報の世界観は、輪廻転生の世界観(質問①、⑥、⑦、⑧)が経済行動の質問④、⑤、⑦のみについて有意であり、因果応報の世界観(質問②、③、④)が経済行動の質問③のみに有意であった。このようにふたつの世界観が異なる経済行動を有意に予測するということは、当初の予測に反した結果となった。このことから、その2つの世界観は異なる種類のエコ活動に対してそれぞれ異なる関係性を保有している可能性があると考えられる。

以上より、因果応報の世界観と輪廻転生の世界観は有意に異なる種類のエコ活動を予測

することがわかった。また、世界観は18歳ぐらいまでには決まっていると考えられるため、エコ活動が世界観に影響しているとは考えにくい。主な解釈としては、輪廻転生や因果応報の世界観がエコ活動に影響を及ぼしていると考えられる。一方で、地域文化による影響も考えられるため、以上の世界観がエコ活動に影響を与えるとは断言できない。

## 6. おわりに

今回の調査では、輪廻転生と因果応報の世界観がエコ活動に与える影響について、仮説と整合的かつ有意性が高い結果を得た。一方で、似た世界観であると考えられていた因果応報の世界観と輪廻転生の世界観が異なるエコ活動に対してそれぞれどのような関係性を持っているか結論を得ることができず、更なる検証が必要となった。また、輪廻転生と因果応報という2つの世界観に共通していることは、「自分の行動が回り回って自分に返ってくる」ということであると考えられるため、人の行動動機として、「その物事に取り組んだことで自分自身に影響が出るかどうか」ということが大きな影響を及ぼしているのではないかと考えられる。しかし、2つの世界観が異なる経済行動において有意な結果がもたらしたことに関しては、その背景にある理由を正確に述べることはできないため、更なる研究が必要だ。

今後は、取得したデータを元に更なる研究を続け、因果応報の世界観と輪廻転生の世界観の間にはどのような違いがあり、それぞれ異なる種類のエコ活動に対してどのような関係性を保有しているか探求していきたい。

## 付録

### ●性別を教えてください男/女/その他

#### <世界観>

①輪廻のように死後に他の人間として生き返る。

※あなたが絶対にそうではないと考えるならば「1」、「50%のくらいの確率でそうだ」と考えるならば「4」、「絶対にそうだ」と考えるならば「7」として、当てはまる番号を一つ選んで教えてください。

絶対にそうではない(0%)-----絶対にそうだ(100%)

1 2 3 4 5 6 7

②自分の行動による物事の結果や報いは、自分の行動の善悪に応じて天から与えられるものだと思う。

※天とは何か・・・回答者の解釈に任せますが、例えば特定の宗教の用語としてではなく、自然に存在する普遍的な法則です。

絶対にそうではない(0%)-----絶対にそうだ(100%)

1 2 3 4 5 6 7

③自分にとっていいことが天によって与えられると思ひ、何か他人のために行動を起こしたことがある。

絶対にそうではない(0%)-----絶対にそうだ(100%)

1 2 3 4 5 6 7

④自分の行いは、良いものも悪いものも全て天から自分に与えられると思う。

絶対にそうではない(0%)-----絶対にそうだ(100%)

1 2 3 4 5 6 7

⑤自らの行動の果報は自分に返ってくると思う。

絶対にそうではない(0%)-----絶対にそうだ(100%)

1 2 3 4 5 6 7

⑥来世では生まれ変わって別の生き物、もしくは別の人間に生まれ変われることを信じている。

思わない(0%)-----思う(100%)

1 2 3 4 5 6 7

⑦死んでもまた違う人に生まれ変わると思う。

思わない(0%)-----思う(100%)

1 2 3 4 5 6 7

⑧人間は死後もなんらかの形で生き続けると思う

思わない(0%)-----思う(100%)

1 2 3 4 5 6 7

#### <経済行動>

①あなたは予算 150 万円で車を買いに来ました。そして 100 万円の車を買いました。残りの 50 万円

をエコ、もしくは安全、エンターテインメントの為のオプションの機能に使いたい  
と考えました。その時、あなたはエコに関するオプションについて何万円使いますか。

記述解答

②大学のイベントでゴミ拾いのボランティアに参加したとする。強制された 1 時間分はボランティアを  
行ったが、それ以上の時間は任意で続けるかどうか決めることができる。その後、ボランティアをどのく  
らいの時間参加するか。その日にあなたはボランティア以外に予定がないものとする。

参加しない/0 分~15 分/16 分~30 分/31 分~45 分/46 分~1 時間/1 時間~1 時間半/1 時間半~2 時間  
/2 時間以上

③ビニール袋はお金がかからないとする。その場合、買い物に行く時、エコバックを持参するか。

1.持っていかない/2.全然持っていけない/3.あまり持っていけない/4.たまに持っていく/5.  
よく持っていく/6.いつも持っていく

④旅行で初めて行った海で泳いでいる時、ゴミが海水に浮かんでいたら、そのゴミを拾うか。

拾うための時間と余裕があるとするとする。

1. 拾わない/2.全然拾わない/3.あまり拾わない/4.たまに拾う/5.よく拾う/6.いつもひろう

⑤リユース目的で物を過去数年間でどのくらい寄付していたか。

1.していなかった/2.全然しなかった/3.あまりしなかった/4.たまにしていた/5.よくしていた/6.いつもし  
ていた

⑥過去数年間であなたがホテルに宿泊した際に、エコ活動として、できるだけシャワーを浴びる時間を減  
らしたりすることや、電気をこまめに消したりするなど資源を使わないようにしたか。

1.していなかった/2.全然しなかった/3.あまりしなかった/4.たまにしていた/5.よくしていた/6.いつもし  
ていた

⑦エコ活動を過去数年間でよくしていたか。

1.していなかった/2.全然しなかった/3.あまりしなかった/4.たまにしていた/5.よくしていた/6.いつもし  
ていた

有効回答数 59 件 調査日程 2021/9/6~2021/9/12

## 引用文献

Hiebert, P.G. (2008). Transforming Worldviews: An Anthropological Understanding of How People  
Change, Baker Academic

大垣昌夫・田中沙織 (2018). 『行動経済学』, 有斐閣

Okuyama, N., Y.K. Choy, M. Ogaki, and A. Onuma (2018). Pro-environmental  
and other altruistic attitudes in Malaysia: Effects of worldviews.  
Paper presented at the 6th World Congress of Environmental and  
Resource Economists at University of Gothenburg, Sweden.

統計数理研究所 日本人の国民性調査(<https://www.ism.ac.jp/kokuminsei/>)